BUSINESS REPORT

for the three-month period ended June 30,2011

第87期 第1四半期報告書

2011年4月1日～2011年6月30日

1/4

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

当社グループの業績

売上高	（対前年同期比）9.9%増 10,677百万円
営業利益	（対前年同期比）43.4%増 247百万円
経常利益	（対前年同期比）77.0%増 267百万円
四半期純利益	（対前年同期比）46.7%増 250百万円
一株当たり四半期純利益	1円71銭

注記事項
※本報告書は平成23年7月29日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後に公表される可能性がある訂正情報や業績予想の修正情報や決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

証券コード:5476

株主の皆様へ

代表取締役社長
大西功一

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。第87期第1四半期が終了いたしましたので、ここに概況をご報告申し上げます。

当第１四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の停滞や原発事故による電力供給への懸念、円高の継続などにより、先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で、当社グループは顧客ニーズに対応した高品質な製品を製造し、受注の確保に努めるとともにコスト改善に継続的に取り組んでまいりました。

この結果、震災における需要減の影響があったものの、当第１四半期の連結業績は、増収増益となりました。

今後の見通しとしましては、企業の生産活動は回復の方向にありますが、原発事故による電力制約、円高の継続など経済環境は依然として不透明な状況が続くものと思われます。

このような見通しの中で、当社グループは中期計画に掲げている「業界ナンバーワンのQCDメーカー」を目指し、国内および海外市場における顧客満足度のさらなる向上を図るべく、以下の通り取り組んでまいります。

- 生産力強化のための大型設備投資
- 他社との差別化を図るための納期短縮
- 製品の高付加価値化を狙った研究開発の充実
- 中国および東南アジアにおける販売力強化

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年9月

（注）QCD：Q（Quality、品質）、C（Cost、価格）、D（Delivery、納期）

セグメント別概況（第87期 第1四半期）

特殊鋼部門　8,269百万円（77.4%）

自動車関連等において震災影響があったものの、国内向け全体では工具鋼を中心に前年同期比で数量増となりました。また、海外向け需要も堅調に推移した結果、売上高は8,269百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益は126百万円（前年同期比214.7%増）となりました。

鋳鉄部門　1,928百万円（18.1%）

期初には震災による需要減の影響があったものの、主力のトラック関連や建機向けが復調し、売上高は1,928百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は118百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

金型・工具部門　478百万円（4.5%）

震災の影響を受けて自動車関連向け金型部品の受注が減少したものの、売上高は478百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は2百万円（前年同期比28.8%減）となりました。

業績の推移

第87期業績予想

平成23年7月29日に発表いたしました通期の業績予想は次の通りです。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
42,000百万円	500百万円	500百万円	400百万円	2円73銭

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

配当状況

当期末の配当につきましては、今後の業績動向や経営環境を考慮して検討してまいりますが、現時点では未定とさせていただきます。配当予想につきましては、業績の見通しが得られ、開示が可能となった時点で速やかにお知らせします。

	1株当たり配当金（円）			配当金総額（年間）（百万円）	配当性向（連結）（%）	純資産配当率（年間）（%）
	中間期末	期末	年間			
第87期	0.00	未定	未定	−	−	−
第86期	0.00	1.50	1.50	219	26.5	1.2

GROUP TOPICS

短期間で震災から復旧を果たした高周波鋳造本社工場（八戸市）

3月11日の東日本大震災で、グループ会社の高周波鋳造（八戸市）は、地震発生直後にすぐ操業を停止して迅速に避難をしたためけが人などは出ませんでしたが、津波により工場内が海水に浸かり、製造設備も被害を受けました。

その後、当社による救援物資の支給や、

汚泥にまみれた工場内をポンプで洗い流すなど所員が力を合わせて復旧を目指した結果、震災後約10日で操業を再開、4月下旬には100％の操業をできるようになりました。こうして高周波鋳造のものづくりの現場は、すっかり元の姿に戻ることができました。

当社グループ節電対策

東日本大震災による電力不足により、東京電力管内及び東北電力管内において節電の実施要請（前年比15％削減）があり、当社グループはさまざまな節電対策を実施しております。

当社のオフィス部門では、スーパークールビズ導入、減灯、エアコン温度設定の見直しなど、さまざまな節電の実施を進めています。

一方製造部門では、グループ会社の高周波精密において、生産量が前年比約９％増の状況の下、発電機の使用などの節電対策により、7月度は前年比約25％の削減を行い、必要生産量を確保しています。また、グループ会社の高周波鋳造においても、同様、生産量が前年比約12％増の状況で、事務所内の温度設定の見直し、休日体制・稼働時間の変更などの節電対策により、7月度は約18％の削減を行った上で、お客様のオーダーに対応をしております。

地球環境保全の取組み

当社グループは、地球環境保全の取組みとして、産業廃棄物の減量化、リサイクルの推進に努めております。
2010年度は、設備投資や製造工程の改善により、産業廃棄物の再生利用率約50％を達成いたしました。

7月23日には、地域自治会の皆さまに工場見学をしていただき、工場内が清潔で、環境に配慮していることをご理解いただきました。

新冷間工具鋼、KD11MAXを発売

2011年6月、当社のヒット商品である「KD11S」の後継鋼として、「KD11MAX」の発売を発表いたしました。

「KD11MAX」は「KD11S」の加工性を改善し、さらに熱処理による寸法変更を低減しており、お客様の金型製造期間の短縮やコストダウンを可能にします。

国内では2011年度内に、「KD11S」から「KD11MAX」への切り換えを行い、さらにグローバル展開を図り海外市場への進出を行います。

大型鍛鋼品の加工ニーズに対応する大型旋盤を導入

特殊鋼事業の新たな柱である素形材は、製品の大型化が進んでおります。当社の富山製造所はお客様のニーズに応えるべく、2011年12月に大型旋盤を導入いたします。これに合せて、熱処理炉の拡張も行い、最大重量30トン、最大径1300ミリ、最大長さ10メートルの大型製品の加工ニーズに対応可能となります。大型旋盤の導入により、当社では価格面・納期面の競争力を向上させ、さらなる事業拡大を推進してまいります。

日本高周波鋼業株式会社

本社
〒101-0032　東京都千代田区岩本町1-10-5　TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代)　FAX 03-5687-6047

大阪支店
〒530-0022　大阪府大阪市北区浪花町12-24　赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代)　FAX 06-4802-1481

名古屋支店
〒460-0003　愛知県名古屋市中区錦1-20-25　広小路YMDビル8階
TEL 052-232-3410　FAX 052-232-3413

北関東営業所
〒373-0014　群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-20-5071　FAX 0276-20-5072

Bangkok Liaison Office
39/9 Rama 3Rd.,Chongnonsee ,Yannawa,Bangkok 10120 ,Thailand
TEL 66-2294-9258　FAX 66-2294-9260

上海事務所
上海市徐匯区肇嘉浜路777号　青松城大酒店７階707号
TEL 86-21-6443-5402／5404　FAX 86-21-6443-5407

富山製造所
〒934-8502　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代)　FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鋳造株式会社
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127　FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社
〒272-0003　千葉県市川市東浜1ー1
TEL 047-328-3201　FAX 047-328-6797

株式会社カムス
〒373-0014　群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005　FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社
〒934-0025　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175　FAX 0766-84-3137

株式会社東北コアセンター
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108　高周波鋳造内
TEL 0178-46-1856　FAX 0178-43-0153

株式会社北熱
〒930-0106　富山県富山市高木西115
TEL 076-436-1377　FAX 076-436-1394

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人 **事務取扱場所**	〒103-8670　東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
1単元の株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL ▸ **http://www.koshuha.co.jp** ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

■郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
電話 お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

当社のホームページでも詳しい情報を
同時に開示しております。ぜひ併せてご覧ください。

http://www.koshuha.co.jp

日本高周波　検索